4

JUN -1 1935

大臣

昭和十年五月三十一日
經濟情報第二巻第八號

メキシコ及ペルーノ銀貨輸出禁止其他ノ銀政策
（クロニクル誌ニ據ル）

外國爲替管理部

本經濟情報ハ外國爲替ニ關係アル事
事項ニ關シ隨時調査シタルモノヲ
執務上ノ參考ニ供スルガ爲印刷セ
ルモノナリ

一、メキシコ

(一)銀貨輸出禁止及銀貨回收ヲ必要トセル事情及其ノ經過

米國政府ハ從來屢々「善隣政策」ヲ唱導シテキタノデアルガ最近ノ銀買上價格ノ引上ノ如キハメキシコ其ノ他ノ國ニ重大ナル惡影響ヲ及ボシ全ク右ノ政策ト背馳スルモノト云ハネバナラナイ。米國ノ買上價格ノ引上及之ニ伴フ世界市價ノ昂騰ニ依リ比較的多量ノ銀ヲ含有スルメキシコ銀貨ハ鑄潰ヲ有利トスルニ至リ且對米爲替ハ三年此方一弗ニ對シ三、六〇ペソニ釘付ノ狀態デアツタモノガ本年四月二十六日ニハ三、三〇ペソト三、四五ペソノ間ヲ彷徨シ翌四月二十七日ニハ三、三〇ペソニ暴落シタ。

玆ニ於テ一九三五年四月二十七日カルデナス大統領ハ銀貨輸出禁止及銀貨回收ニ關スル命令ヲ發シ同時ニ「ペソヲメキシコニトツテ最モ有利ナ水準ニ維持スル」旨ヲ聲明シタガ、コノ水準トハ明カニ對米三、六〇ペソヲ意味スルモノデアル。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0000 0506

次デ政府ハ銀行ノ休業ヲ命ジ且バッソルス大藏卿ハ政府ガ實施スルニ決定シタ改革案ノ五千字ヨリ成ル説明書ヲ發表シタ。銀行ニ休業ヲ命ズルコトハ金融恐慌ニ際シテ政府ノ採ル傳統的手段デアルカラメキシコ政府ガ銀行休業ヲ命ジタコトハ如何ニ米國ノ銀政策ガ同國ヲ惱マシテ居ルカヲ示スモノデアル。

カルデナス大統領ハ國民ニ對スル布告中ニ於テ

「近年多量ニ流通シテ居ル五ペソ以上ノ紙幣ト同様ニ少額ノ紙幣ヲモ信用スル様」國民ニ要求シ「少額紙幣モ多額紙幣ト同様ノ保證ヲ有スル」旨ヲ強調シタ（最近ノ流通紙幣高ヲ見ルト約三年前迄ハ五百萬カラ六百萬ペソデアツタガ一九三一年ニハ一躍一億一千萬ペソニ上ツテキル）

四月二十七日付銀貨輸出禁示及銀貨回收ニ關スル命令ノ概略ヲ示セバ左ノ如シ（大藏卿ノ説明書ニ依ル）

一、銀貨ノ輸出ヲ禁止シ違反者ニ對シテ嚴重ナ罰則ヲ設ケタルコト

二、メキシコ銀行ハ銀貨ト引換ヘル爲一ペソ紙幣ヲ發行シ法貨トシテ強制通用力ヲ與ヘ又補助銀貨ト引換ヘル爲一、二、五、十、二十センタボノ銅貨ヲ發行スルガ右紙幣及銅貨ノ發行高ハ貨幣準備ノ二倍ノ價格ヲ超ユルヲ得ナイ

流通ヨリ回收セラルル凡テノ銀貨ハメキシコ銀行ノ貨幣準備ニ繰入レ紙幣ノ保證ニ供スル

銀貨ヲ貨幣トシテ使用スルコトハ違法デアルガ今ヨリ三十日間二十ペソヲ限度トシテ法貨タルノ機能ヲ有スル

大藏省、メキシコ銀行本支店、郵便局及電報局ハ額面價格ニ於テ舊鑄貨ヲ新貨ニ引換ヘル

官廳ハ直ニ凡テノ銀貨ヲ大藏省ニ提出シテ新紙幣及補助貨ヲ受取ルコト

銀行預金其ノ他ノ寄託物ハ一九三五年二月十五日以後嚢其ノ他ノ容器ニ封入セラレタルモノト雖直ニ新貨ト引換ヘル

命令ノ違反ニ對シテハ罰則ヲ設ケタ

命令ノ發布後カルデナス大統領ハ「政府今回ノ處置ハ國內物價及外國爲替ノ安定ニ資スル所大デアラウ」ト語ツタガ當分ノ間個人ノ銀ストツク保有ヲ妨止スルガ如キ對策ハ取ラレナイデアラウ。

四月二十七日大藏省官吏ハ國內ノ銀行ヨリ銀貨回收ヲ開始シタガ回收量ハ同日中ニ首都附近ニ於テ四千萬ペソニ上ツタ。

四月二十九日（月曜日）ニ銀行ハ再開セラレ數日間混亂狀態ニアツタ事業界モ正常ニ復シ、對米爲替モ三、六〇ペソニ戻リ又諸銀行ヨリメキシコ銀行ノ貨幣準備ニ送達サレタ銀貨ハ五萬ペソ以上デアツタ、斯クシテ莫大量ノ紙幣及銅貨ガ流通セシメラレタガ而モ尙少額貨ノ不足ノ爲取引ニ不便ヲ感ゼシメラレタ模樣デ殊ニ地方デハ小錢ノナイ客ハ買物ガ出來ナイ有樣デアツタ。

(二) メキシコ、アメリカ兩國代表ノ交渉ノ經過

四月二十六日午後ロペズ大藏次官ハ米國商務官ロケツトト共ニ飛行機

デワシントンニ向ツタガ之ハルーズベルト大統領ニ對シテ其ノ銀政策ノ緩和ヲ求メル爲デアルト解セラレテキル、米國トノ交渉ヲ必要トスル理由ハ

(1)此三年間ペソハ弗ニ對シ三、六〇ペソノ水準ニ維持セラレ對米貿易ハ盛ニ行ハレテキタガ元來農業及鑛業ヲ主要産業トスル以上貿易ヲ振興セザルヲ得ズ、モシ弗ニ對シテペソガ餘リニ昂騰スルナラバ對米貿易ハ全ク不振ニ陷ルデアラウシ之ト同時ニ米國ノ製品ハメキシコ國内市價ヨリモ安クダンピングサレル虞ガアルコト

(2)現在ノ情勢デハ銀使用國タルメキシコ、支那、印度ガ同時ニ米國ト國際會議ヲ開ク見込ガナク各一國宛交渉スルノ外ナキコト

四月二十八日兩國代表ハ一時間ニ亘ツテ第一回ノ協議ヲ遂ゲタ、代表ノ顔觸ハ

メキシコ側　ナジエラ駐米公使、ロペズ大藏次官

アメリカ側　モーゲンソー大藏卿、オリファント大藏省顧問、フェイス國務省財政顧問

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0000 0510

會見後ロペズ次官ハ次ノ如キ聲明ヲ發表シタ。（ニューヨーク・タイムス所載）

「本日ノモーゲンソー大藏卿トノ會談ハ銀ニ關スル種々ノ問題ニ觸レタガ至極順調ニ行ハレタ、一般ノ豫想スル所トハ反對ニ今回ノ余ノ來米ハアメリカニ對シ友好的ナ使命ヲ帶ビテヰルノデアル。勿論銀價昂騰ノ爲メキシコハ對策ヲ施サザルヲ得ナカツタガ余ノ當地ヘノ飛翔中ニ發布セラレタ命令ハ余ノ出發前愼重ニ立案セラレツツアツタモノデアルカラ今回ノ會談ニ於テモ大藏卿ニ對シテ右命令ノ發布ハ最モ機宜ニ適シタモノデアリ銀行モ一日シカ休業セズメキシコ銀行ハ何時ニテモペソ貨買ノ要求ニ應ジ得ル旨ヲ言明シ得タノデアル。大藏卿ガ右ノ對策ノ迅速且有效ニ實施セラレタコトヲ認メラレタノハ余ノ欣快トスル所デアル。メキシコハ銀ヲ產出シ且使用スル國トシテアメリカノ銀買上價格引上ニ依ツテ不利益ヲ蒙ルノデ之ニ關シテ充分協議シタイト思ツテヰル」

モーゲンソー大藏卿モ會見後新聞記者ニ對シテ簡單ニ「會談ハ双方共

ニ滿足スベキモノデアツタ」ト語ツタガ上院ノシルヴアーメント如何ナル交渉ヲ爲スカ又今後如何ナル銀政策ヲ行フカニ付テハ全然意見ヲ吐カナカツタ、併シ兎ニ角現在ノ銀買上價格ヲ急ニ引上ゲルコトハ目論ンデキナイラシイ。

世界市價ハ四月二十四日ノ大統領布告ニ依ツテ定メラレタ、買上價格タル七七、五七仙ヨリ低イカラ大藏省ガ投機筋ニ價格ノ引上ヲ強制サレルコトモ當分アルマイ。

金準備法ニ依ツテ設ケラレタ二十億ノ平衡資金ニ依リ銀ノ賣買ヲ爲シ得ルカトノ問ニ對シテモーゲンソーハ「ソレハ可能デアルガ一九三四年ノ銀買上法デハ銀ガ法定貨幣價格タル一弗二九仙ニ上ラヌ限リ大藏省ハ其ノ銀ヲ賣出シ得ナイコトトナツテキル」ト答ヘタ。

テキサス州選出民主黨系下院議員ニシテ銀買上法ノ提唱者タリシダイス氏ハ「現在ノ銀政策ヲ續行スレバ究局ニ於テ國際的ノ通貨安定ヲ齎シ得ルデアラウ」ト語ツタガ又一部デハ「メキシコガ銀準備ヲ増シテ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

通貨ヲ安全ニ管理シ得ルニ至レバ銀價昂騰ハ寧ロメキシコニ有利ナ影響ヲ與ヘルデアラウ、何トナレバ同國ハ銀産國デアリ之ヲ高價ニ賣却シ得ルシ且銀準備ノ價値モ増加スルノデアルカラ」ト述ベテヰル向モアル。

又或一部ノ者ハ「現在米國ハ政治的ニインフレーションヲ餘儀ナクサレテ居ルガ銀政策ノ實施ニ依ツテ之等インフレーショニストヲ抑制シ得ルノダ」トノ意見ヲ吐イテヰルガ之ハ全ク謬論デアル。一部ノ者ニ滿足ヲ與ヘタ所デ他ノ者ハ依然トシテ不滿デアルノミナラズ銀買上價格ノ引上ノ如キハ飢エタル虎ニ一滴ノ血ヲ與ヘルガ如キモノデ、一滴ノ血ハソノ食慾ヲ促進セシムルニ過ギナイカラデアル。

二、ペルー

銀ノ市價昂騰ノ爲銀貨ヲ鑄潰シテ銀塊市場ニ賣出ス傾向ガ漸ク盛ニナツタノデペルー政府ハ一九三五年五月三日命令ヲ發シテ銀貨ノ輸出ヲ禁止

スルニ至ツタ。
銀ノ市價ガ六十仙位ニナレバペルー銀貨ヲ鑄潰スノガ有利トナルノデアルガ四月二十六日ニハ一オンス八十一仙トナツタガ其ノ後次第ニ下落シテ五月三日ニハ七二、五仙デアツタ。
ペルーノ本位貨ハ金ソルデアリ現在二三、三二仙デアルガ流通鑄貨ハ一ソル及半ソルノ銀貨デ五〇%ノ銀ヲ含ンデキル。
命令ノ内容ヲ略説スレバ
一、銀貨ノ輸出ヲ禁止スル、國外ニ去ル旅行者ハ二十ソル（約四六六弗）以上銀貨ヲ持出シ得ナイ
二、産銀會社ノ採掘セル銀ヲ輸出セントスルニハ會社ノ原産地證明ヲ必要トスル
三、國内ニ於テ銀貨ノ賣買ヲ爲スヲ得ナイ
四、裝身具店其他銀ヲ必要トスル店ニ銀ヲ供給スルニ付テハ大藏省ハ不正ナル供給方法ヲ防止スル爲特別ノ規則ヲ設ケル
五、命令ニハ嚴重ナ罰則ガアル

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0000 0514

5

JUN 12 1935

大臣

昭和十年六月十一日

經濟情報第九號

一九三五年五月十三日夜ノ米國大藏卿モルゲンソーノ通貨政策ニ關スルラヂオ放送演説ト其批評

（ニューヨーク・タイムスニ依ル）

外國爲替管理部